

修学旅行

9月27日～29日、5・6年生合同で修学旅行に行ってきました！

27日(水) 修学旅行記1日目



①最初の見学地は、「法隆寺」。境内に入り、五重塔と金堂をバックに記念写真。中に入って、五重塔や金堂、講堂、宝物殿（玉虫厨子や八頭身の百済観音が美しい）、夢殿など見学をしました。日本の歴史を感じた法隆寺でした。



②次は、「東大寺」です。いよいよ楽しみにしていた大仏様とご対面です。その大きさにびっくり！（「百聞は一見に如かず」やはり、実物を見ないとわかりません。）



柱の鼻の穴くぐり・・・この鼻の穴をくぐると、賢くなれるとか・・・「目から鼻に抜ける〔優れて賢い〕」ということわざは、この大仏からできた言葉だそうです。

大仏を見たあとは、鹿せんべいタイムです。「せんべいを鹿の頭の上にかざすと鹿がお辞儀をするのでそうしたらあげなさい。」とガイドさんの説明を受けていましたが、せんべい目あてに猛烈に寄ってくる鹿に「あげた」というか、「投げ渡した」「奪われた」感じでした。



③京都に移動して・・・今日の宿「たきがわ旅館」に着きました。



予定より、早く着いたので京都駅に行きました。階段を利用したイルミネーションに大はしゃぎ！展望階からは京都の街を眺めました。

宿に帰り、おいしい夕食をいただいて、お風呂に入って、反省会もして就寝です！「おやすみなさい」



28日(木) 修学旅行記2日目

①2日目最初の見学地は「清水寺」です。清水の舞台は改修中でしたが、その高さは実感できました。そして、「音羽の滝」・・・「健康、賢さ、美しさ」の3つの水も飲みまし





た。いつ、効果が現れるか楽しみです！

次に、清水焼きの絵付け体験をしました。筆で絵を描くのはなかなか難しいので、集中集中！



②次の見学地は「二条城」。

15代将軍徳川慶喜による大政奉還が行われたと言われる部屋の前に来て、歴史の1ページが見えたように思いました。「この廊下も慶喜が歩いたのかね～」と話しながら、歩く足下からは廊下を歩くと「キュッ、キュッ」という音がします。ウグイス張りの床の音の出る仕組みも昔の人の知恵です。子ども達もその仕組みにすごく感心していました。



外国の観光客もたくさんおられます。外国語の時間に練習したインタビューをここで実践しました。ドキドキでしたが、外国の方々はとってもフレンドリーに接してくださいました。



③次は、「金閣寺」。本当にきらきらしていました。多くの観光客を割って入らせてもらい、金閣寺をバックに写真も撮れました。



④京都から大阪へ。大阪の最初の見学地は「大阪城」です。たたみ36枚分の大きな城の石（たこ石）を見て、城内へ入ります。まず、天守閣をバックに写真。天守閣には、階段で8階を一気に登ります。さすがに天守閣展望台からのながめはよく、大阪の街が一望できました。それからは、班行動で見学をしながら下に下りていきました。豊臣秀吉の一生や戦いに使った名刀やかぶと、大阪城のつくりなど、天下統一を果たした秀吉について勉強できました。



⑤ 2日目最後は「海遊館」です。海遊館のお目当ては、なんといってもジンベイザメです。目の前をゆっくり泳ぐジンベイザメの大きさに「わ～っ」との歓声！その他にも、イルカやアシカ、ラッコなどのかわいいしぐさに見とれ、サメやエイの体に触れることができるコーナーではおそろおそろ手を出して、「エイ肌」を体感できました。



⑥ 2日目の宿は、伏尾温泉「不死王閣」。8階建てのホテル、食べきれないほどの食事、露天風呂もある広い大浴場。大満足の子どもたちでした。



29日(金) 修学旅行記3日目

いよいよ、最終日。6時半起床。

宿から30分あまりで、「キッザニア甲子園」に到着。ここからは、子ども達は、スタッフの方の言われるとおりに準備して、あとはそれぞれ考えていた仕事にチャレンジします。友達と相談しながら、また、自分一人で、やってみたいことにチャレンジしました。



科学研究所



おすし作り



ソフトクリーム作り



おかし作り



ベーカリー



自動車整備



花屋さん



ファーマーズセンター



宅急便



歯医者



救急救命士



理容店

などなど、たくさんの仕事体験をしました。この仕事体験を通して、仕事をする上で大切なことは、まず「あいさつ」ということを学びました。お客さんに対しても同僚に対しても初めは「あいさつ」から始まります。これからの学校生活にも生かしてほしいと思いました。

帰りのバスの中では、「修学旅行で心に残ったこと」を一人一人話しました。多くのものを見て、聞いて、あるいはにおい、味で感じ、触り、本当に体全体で学ぶことができた修学旅行になったと思います。

改めて、修学旅行のしおりにかいてあった「ねらい」を見てみます。

○いろいろな見学、体験を通して、近畿地方の産業や文化、歴史について学習する。

○見学や集団での活動を通して、自分達で考え、学び、行動する。

○みんなで協力して、楽しい集団生活を行なう。

この3つはしっかり果たすことができたのではないかと思います。何よりみんな元気で行って帰られたことが一番です。これから、「修学旅行記」や「アルバム」に思い出を綴っていきます。